SMBC カップ　第 23 回全国小学生タグラグビー大会静岡県中部地域予選会　実施要項

目　　的　全国各地の小学生が、ラグビーからコンタクトを除いたタグラグビーをプレーすることにより、ラグビースピリットを通じ、仲間と助け合うことを体験し、自ら考えて道を切り開くことを身につけ、スポーツの意義を実感することを目的とする。

主　　催　(公財)日本ラグビーフットボール協会

主　　管　関西ラグビーフットボール協会、静岡県ラグビーフットボール協会

後　　援　スポーツ庁、朝日新聞社

特別協賛　SMBC グループ

協　　賛　株式会社 WRS JAPAN、株式会社シミズオクト

開催日時　令和 8 年 11 月 22 日(日)　9：00～　小雨決行　雨天順延時は抽選
※　荒天のため中止の場合は午前 7 時までに決定し、参加チーム代表者に連絡する。
また、コロナ・インフルエンザ等の影響により大会は中止となる場合もありえる。その際は、前日までに連絡する。

会　　場　静岡市西ヶ谷総合運動場/陸上競技場

競技規則　(公財)日本ラグビーフットボール協会タグラグビー標準競技規則に基づく大会規則に準ずる。
※人数は５人制、コートの広さは横２５ｍ×縦３０ｍ程度（インゴール５ｍ程度）とし、主催者が決定する。

参加費　1 チーム 1,000 円（当日，受付時に徴収する）

申込方法　参加希望チームは，令和 8 年 11 月 15 日(日)までに別紙申込み用紙を電子メールにより提出してください。
送信先　：olnag98db@ksn.biglobe.ne.jp（静岡市ラグビーフットボール協会　亀山宛）

組合せ等　参加チーム数を元に大会事務局において試合組合せ等を決定する。

競技方法　リーグ戦（総当たり方式）を基本とするが、参加チーム数により決定する。

代表者会議　大会当日午前 9 時 30 分　グランド中央に設けた本部にて実施

出場資格　小学校 4～6 年生（日本の学期制による）原則 1 チーム・7～10 人とする。ただし、1 チーム 6 人以下の場合は主管団体または主催者に相談すること。
（１）小学校 4～6 年生(日本の学期制による)で編成したチームで、学年の編成内容は問わない。
（２）原則、単一小学校の参加とする。但し、タグラグビー普及の地域差等により単一小学校でチームが組めない場合は、各都道府県の判断で出来るだけ多くの小学生が参加できるよう参加資格の調整を可とする。
（３）参加チームは成人 2 名が必ず帯同コーチとして引率し、登録選手の保護者から参加の承諾を得ていること。また、大会要項その他主管団体の定める大会規則の遵守を誓約すること。
（４）帯同コーチは当該チームを指導掌握し、責任を負う事の出来る者であること。 但し、都道府県大会において帯同コーチが複数のチームを兼任する事は構わない。
（５）帯同コーチは所属小学校長(複数であれば総て)の承認を受けていることが望ましい。 但し、必ずしも小学校長の承認がなくても、帯同コーチの責任において参加することも可能とする

罰　　則　大会要項、大会諸規約、競技規則について、違反・スポーツマンシップに反する行為があった場合は厳重な処罰を行う。

安全対策　（１）大会期間中は主管団体が所定の救急指定病院を定める。
（２）大会期間中は、主管団体が担当医師及びメディカルスタッフを任命する。
（３）試合中の傷害について、当日の応急の医療処置は主管団体が施すが、 事後処理はチーム及び保護者が行うものとする。
（４）大会期間中の保険は主催者（JRFU）でまとめて加入する。

健康管理　（１）大会参加にあたっては、当該チームにて予め健康管理を行い、充分留意すること。
（２）試合中以外での病気傷害についてはチーム内で処理すること。
（３）参加選手は必ず保険証またはそのコピーを持参すること。

肖 像 権　大会出場選手の肖像権ならびにそれに付随する全ての権限は主催者にあるものとする。
※ 日本協会のオウンドメディアや、次年度の大会のポスター・プログラム等に使用される可能性がある

そ の 他　（１）原則として、大会で使用するタグは選手個人のものを使用する。試合用タグボールは主管団体が用意する。
※タグは日本協会規定サイズ（50㎜×375㎜）とし、主催者が不適切と判断した場合は本部から貸出を行う。
（２）各チーム帯同コーチ 1 名は、他のチーム同士の試合のアシスタントレフリーが務められること。
（３）１位のチームは、12 月 12 日（土）に開催予定の静岡県大会への出場権を得る。
（４）東海ブロック大会は令和 9 年 1 月 23 日(土)に豊田市総合運動公園球技場にて、全国大会は令和 8 年 2 月に埼玉県熊谷市熊谷スポーツ文化公園ラグビー場にて開催される。（予定）